

投資家のみなさまへ

**2021年7月期 第2四半期
決算報告**

2021年3月5日

株式会社 アルチザネットワークス

(銘柄コード 6778)

<https://www.artiza.co.jp/>

本日のアジェンダ

- 21/7期 Q2決算報告 P 4~P11
- 21/7期 業績修正 P12~P14
- 2020年中期経営計画 進捗 P15~P24
- トピックス P25~P39

直近の主なプレスリリース

- 21/3/1 通期業績予想の修正に関するお知らせ
- 21/3/4 滝沢テレコムテストセンター(T3C)竣工に関するお知らせ
- 21/3/4 新機能DuoSIM-5G Standaloneに対応システムリリースに関するお知らせ
- 21/3/4 NTTドコモとの標準化業務に関する協力に関するお知らせ
- 21/3/4 O-RAN ALLIANCE TIFG参加に関するお知らせ
- 21/3/4 Amarisoft社製品の販売に関するお知らせ

注記

本資料に掲載されている株式会社アルチザネットワークスの現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。これらの情報は、現在入手可能な情報から株式会社アルチザネットワークスの経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願い致します。また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

21/7期 Q2 決算報告

■ 業績概要

- ・ 売上高は前年同期に対して769M増加（50.9%増）
- ・ 営業利益は前年同期に対して412M増加（157.6%増）
- ・ 経常利益は前年同期に対して460M増加（220.2%増）
- ・ 当期純利益は前年同期に対して311M増加（197.9%増）

■ 事業状況

- ・ モバイルネットワークソリューション（移動体通信関連）の売上は前年同期比で大幅増加
- ・ IPネットワークソリューションの売上は前年同期比で減少

■ 業績予想

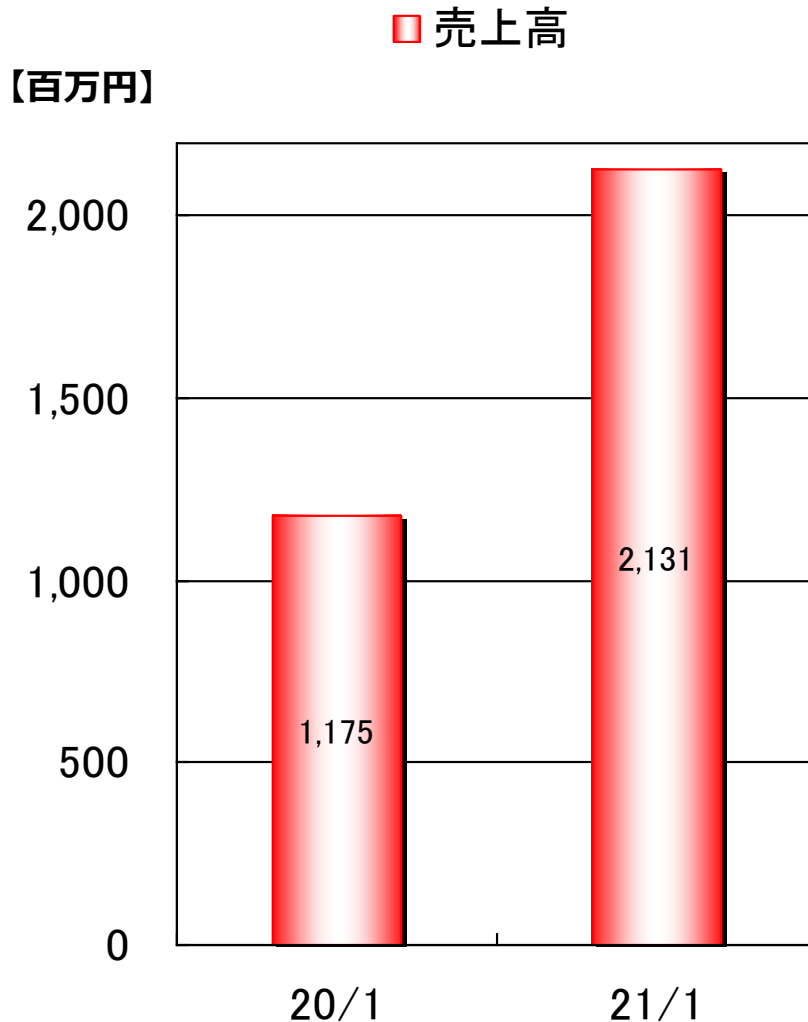
2020年9月3日発表の業績予想から通期業績を上方修正

	20/7期 Q2実績		21/7期 Q2実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	1,511	100.0	2,281	100.0	769	50.9
売上総利益	951	62.9	1,542	67.6	591	62.2
営業利益	261	17.3	673	29.5	412	157.6
経常利益	209	13.8	669	29.4	460	220.2
当期純利益	157	10.4	468	20.5	311	197.9
総資産	5,698	100.0	6,781	100.0	1,082	19.0
純資産	3,774	66.2	4,504	66.4	729	19.3

・前年同期比では、売上高は769M増、営業利益は412M増、経常利益は460M増、当期純利益は311M増加で大幅な増収増益となった。

	20/7期 Q2実績		21/7期 Q2実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
モバイルネットワーク ソリューション	1,175	77.7	2,131	93.4	956	81.4
IPネットワーク ソリューション	336	22.3	149	6.6	△187	△55.6
合計	1,511	100.0	2,281	100.0	769	50.9

- ・ モバイルネットワークソリューションは前年同期比81.4%大幅増加
- ・ IPネットワークソリューションは前年同期比55.6%減少



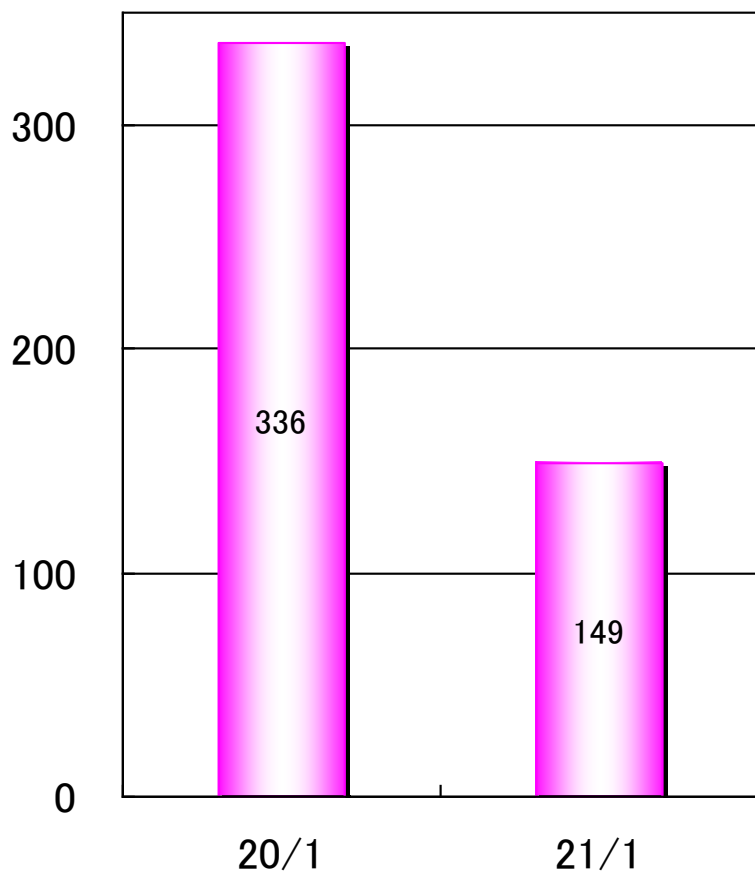
■ 前年同期増減額 +956M
前年同期増減率 +81.4%

- 5Gに対応するLoad Tester及びFunctional Testerの国内向け販売
- LTE-A(Pro)対応製品の国内及び海外への販売・保守
- 5G及び4Gに関する基地局テストサービス

5Gに対応する基地局向けLoad Testerの国内販売が想定を上回り堅調に推移したことにより、大幅な増収となった。

【百万円】

■ 売上高



■ 前年同期増減額 △ 187M

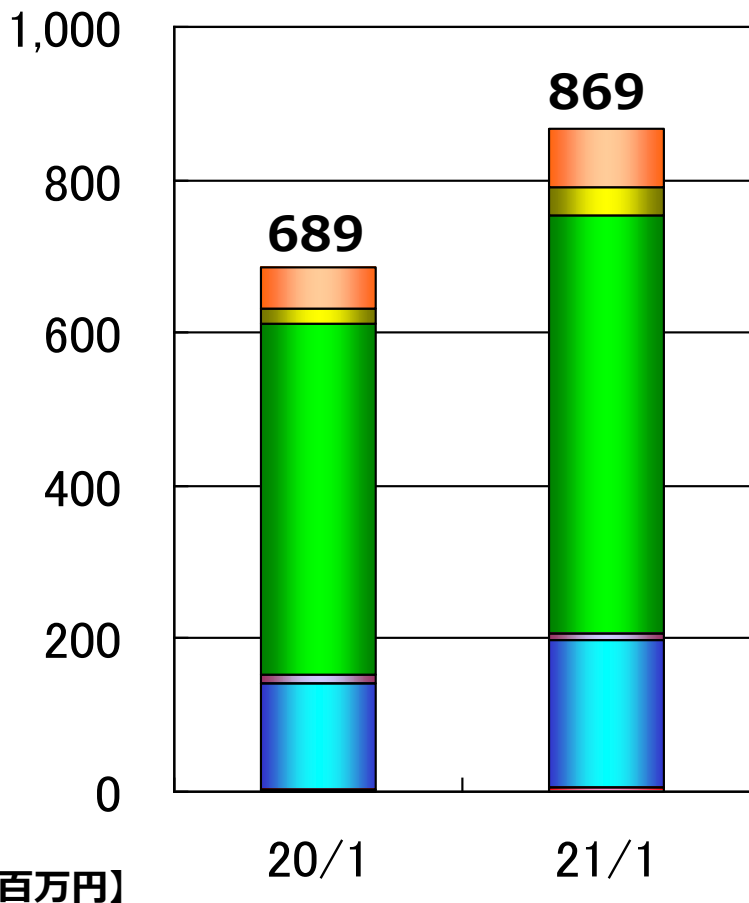
前年同期増減率 △ 55.6%

- パケットキャプチャ製品の販売
- 広域LANサービス対応製品の販売
- コアネットワークテストの販売
- ネットワークセキュリティ用途の社外製品の販売

新型コロナの影響により、主力のパケットキャプチャ製品の販売が前年同期を下回り減収となった。

21/7期 Q2 販管費の状況

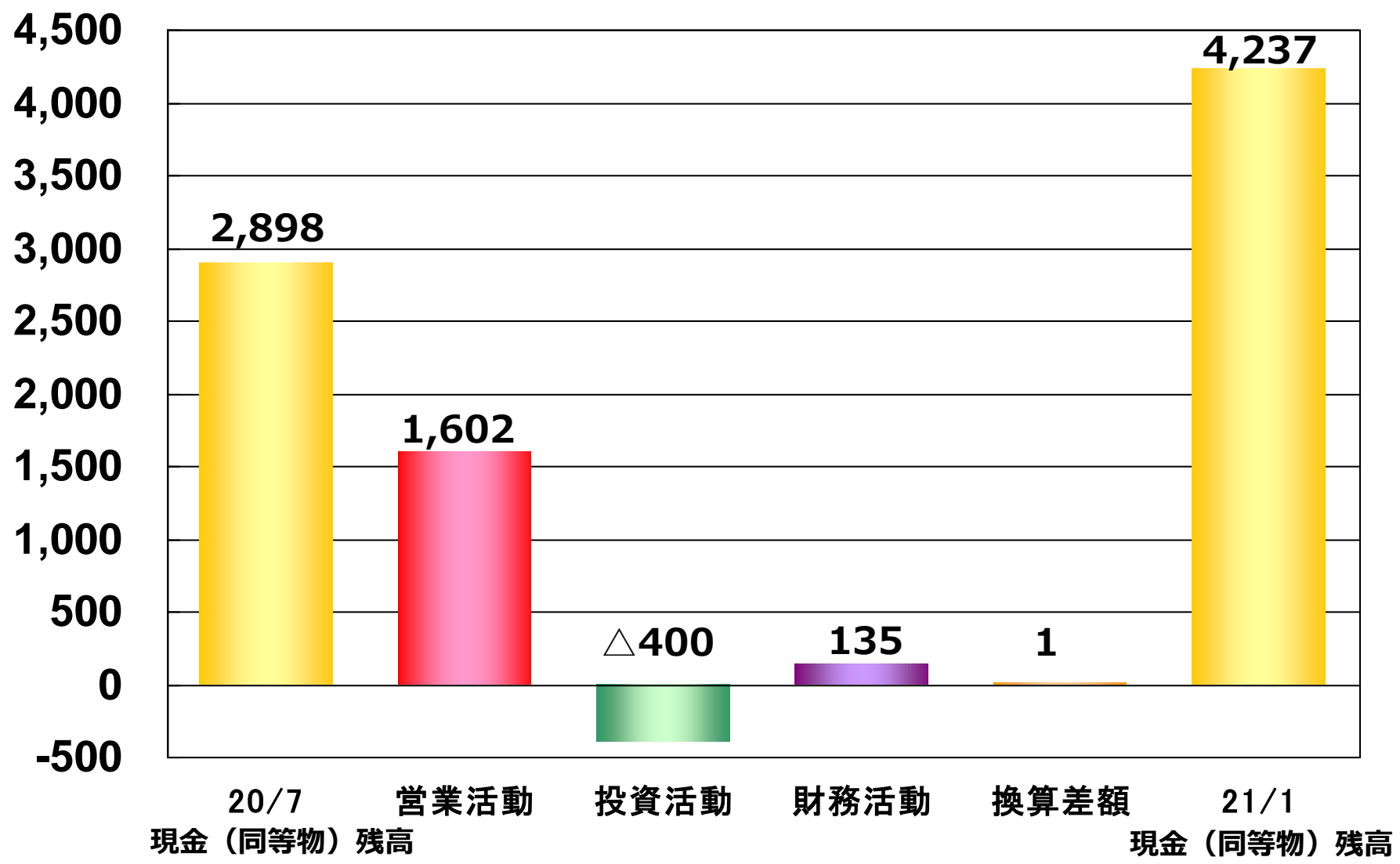
- 広告宣伝費
- 人件費
- 減価償却費
- 研究開発費
- 支払手数料等
- その他



	20/7期	21/7期	
	Q2実績	Q2実績	
	百万円	百万円	増減率 (%)
販売管理費計	689	869	26.0
人件費	138	191	38.2
採用・教育費等	4	9	132.5
減価償却費	13	10	△22.8
研究開発費	457	547	19.7
支払手数料等	21	36	67.5
その他	54	74	35.8

- ・ 5G開発の研究開発は売上増加に伴い増加
LTE-A Pro及びパケットキャプチャ製品等
その他の開発は前年同期で減少
- ・ 採用費等の人材関連投資は増加したが、
他の経費削減により販管費の増加を抑制
以上の結果、前年同期比で26.0%の増加
となった。

単位：百万円



21/7期 業績修正

	21/7期 (9/3)	21/7期 (3/1修正)			
	通期計画 (百万円)	通期計画 (百万円)	計画増減 (百万円)	Q2実績 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	3,600	3,900	300	2,281	58.5
営業利益	482	780	298	673	86.4
経常利益	463	760	297	669	88.1
当期純利益	377	530	153	468	88.3
1株当たり配当	12.00円	12.00円			

- ・モバイルネットワークSの海外向け販売が予想を下回るものの、国内向け販売が5G関連製品の追加受注等により予想を上回り堅調に推移、売上高は増額の見込み。
- ・利益についても、採算面で貢献度の高いモバイルネットワークSの国内向け販売が増加したことに伴い、大幅な増益となる見通し。



	21/7期 (9/3)	21/7期 (3/1修正)			
	通期計画 (百万円)	通期計画 (百万円)	計画増減 (百万円)	Q2実績 (百万円)	進捗率 (%)
モバイルネットワーク ソリューション	3,000	3,300	300	2,131	64.6
IPネットワーク ソリューション	600	600	-	149	24.9
合計	3,600	3,900	300	2,281	56.9

- ・モバイルネットワークSにおいて、国内の5G向け製品の販売が堅調に推移。通期計画を増額修正。
- ・IPネットワークSにおいては、パケットキャプチャの新製品の投入、ローカル5G等の新商材の拡販により、下期に売上は回復する見込み。通期計画は変更せず。

株式会社アルチザネットワークス

2020中期経営計画

Revised 1.0

21年7月期 - 23年7月期

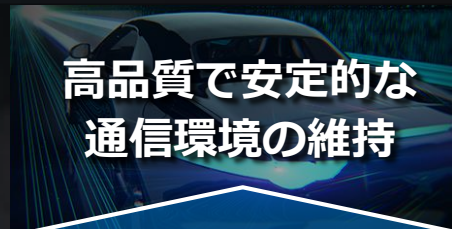
目次

1. 2020中期経営計画の基本方針
2. 売上高・営業利益計画
3. 財務戦略
4. 全社で推進する「新しい取り組み」



大方針

- 右肩上がりの成長を実現する（10%以上を持続）
- 10%以上の営業利益を目指す
- 適正な収益を確保しつつ、戦略分野へ投資等を実行する



先端ネットワークの開発&品質向上を支援する
ソリューションを提供
= 品質・技術力・創造性でお客様の満足を獲得する



DuoSIM 5G



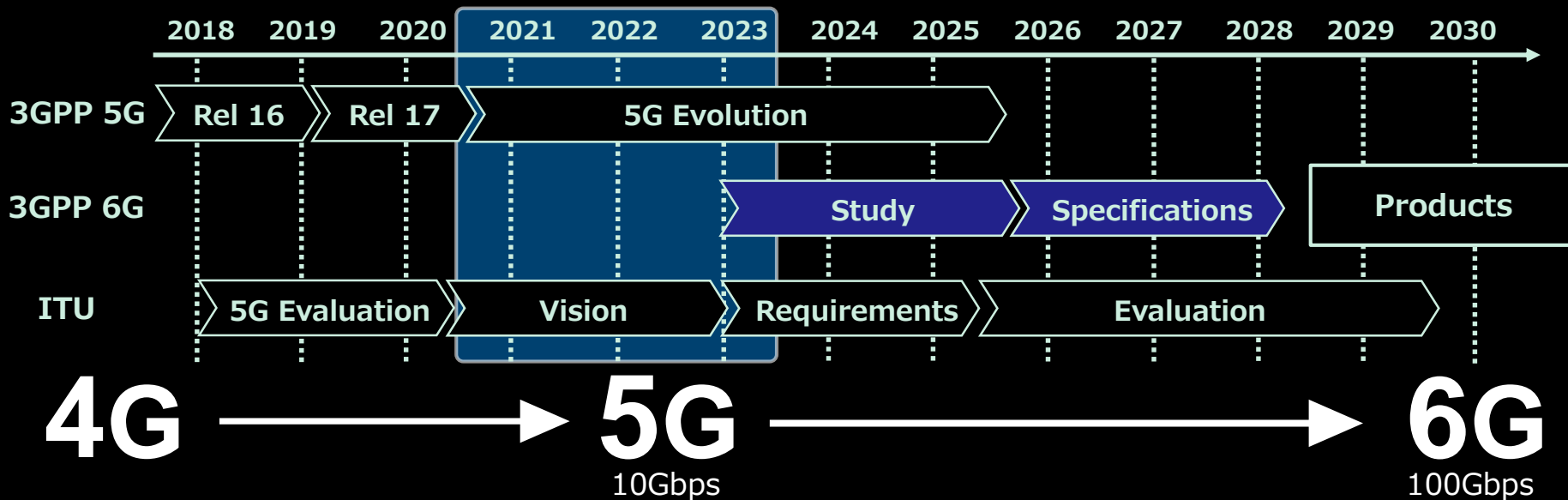
eE NEO



TDC / T3C



Lab as a Services



当社ビジネス 成長の機会

- 膨大な基地局を高密度に配備する要求
- 基幹回線の高速 & 高信頼性要求
- 既存ビジネスへのグローバル顧客要求
- NW仮想化・エッジ処理・ローカル5G等での新規ニーズ

超高速大容量

高信頼性

超多数同時接続

通信環境の拡大

超低遅延

売上高・営業利益計画

売上・利益目標	2021/7期	2022/7期	2023/7期
全社売上 合計	36億 → 39億	40億 → 43億	44億 → 47億
営業利益 合計 (率)	4.8億 → 7.8億 (13.4%) → (18.9%)	6.6億 → 8.5億 (16.7%) → (19.8%)	7.3億以上 → 9.3億以上 (17.0%) → (19.8%)

モバイルネットワーク ソリューション事業	<p>中期経営計画においては国内向けの機器販売を維持しつつ、新設のテレコムテストセンターでのテストサービスの拡大を目指す。 (進捗状況):国内向けの機器販売は堅調に推移。NSAからSA移行も始まる。</p>
	<p>海外市場でのシェア拡大のため、開発体制及びサポート体制の強化を図り、新設のテレコムテストセンターを活用し、海外市場の伸長を目指す。 (進捗状況):体制強化中。T3Cも2月末に竣工。</p>
IPネットワーク ソリューション事業	<p>当期より新製品を投入。既存製品・保守サービス・パートナー製品のラインナップにより、売上と共に収益性の向上を目指す。 (進捗状況):パートナー製品の売上が堅調。新製品を投入もスムーズにスタート。</p>

持続的成長により、成長投資・株主還元・内部留保の バランスを図り、次のステージに相応しい企業を目指す

資本効率の改善	● ROE向上 → 10%以上を目指す (状況) ROE = 10.9% (2021年1月)
継続的な配当	● 配当性向 → 30%程度を目標に安定的な配当原資を生み出す
株価の向上	● 中長期的な株価上昇 → 年初来高値の更新を目指す (状況) 年初来高値 ¥1,898 (2021年2月18日)
成長投資への備え	● 中長期的な成長戦略分野 (6G) への投資資金の確保

全社で推進する「新しい取り組み」

Moving 5G forward

世界中のパートナーと5Gのイノベーションを加速する

①海外ビジネス戦略

- ・ Software開発拠点(Vietnam)の設立

コロナ禍による5ヶ月遅延中

- ・ O-RAN ALLIANCE の参加

②テストビジネス戦略

- ・ T3C (Takizawa-Telecom-Test Center) の設立

2月26日 竣工済

Global Market Strategy

(Ready to scale R&D for Global Market's needs.)

Vietnam ★ R&D

- ・ 海外ビジネスの拡大を加速させる
- ・ 海外市場の需要にスピーディーに対応
- ・ 価格弾力性に対応

コロナ禍により5ヶ月遅延中
 対策：ベトナム協力会社の外注活用により
 開発は始動中



Open Radio Access Network Alliance

基地局内、基地局間のインタフェースも共通化、マルチベンダー相互接続と性能の向上を目指す。（3GPPなどの規定仕様を補完する 団体）

参加メリット

- ・試験に関する仕様決めに参画できる。
- ・試験機として各基地局ベンダーとの接続確認が可能。（Plugfestの開催）
- ・250社以上が加盟しているためWorldWideに知名度上げられる。
- ・海外ベンダーとの販路拡大の機会が作りやすい。



テレコムテストセンター設立

テストサービス事業を5G～6G 基地局開発のOne stop solutionとして捉え、お客様の製品開発の一助拡大を担う。

名称： 滝沢テレコムテストセンター（竣工予定日:2021年2月）

所在地： 岩手県滝沢市巢子152-418（TDC隣地）

規模： 地上2階建（延べ床面積：約1,360平方メートル）

設備： テストラボ、宿泊施設、ミーティングルームほか

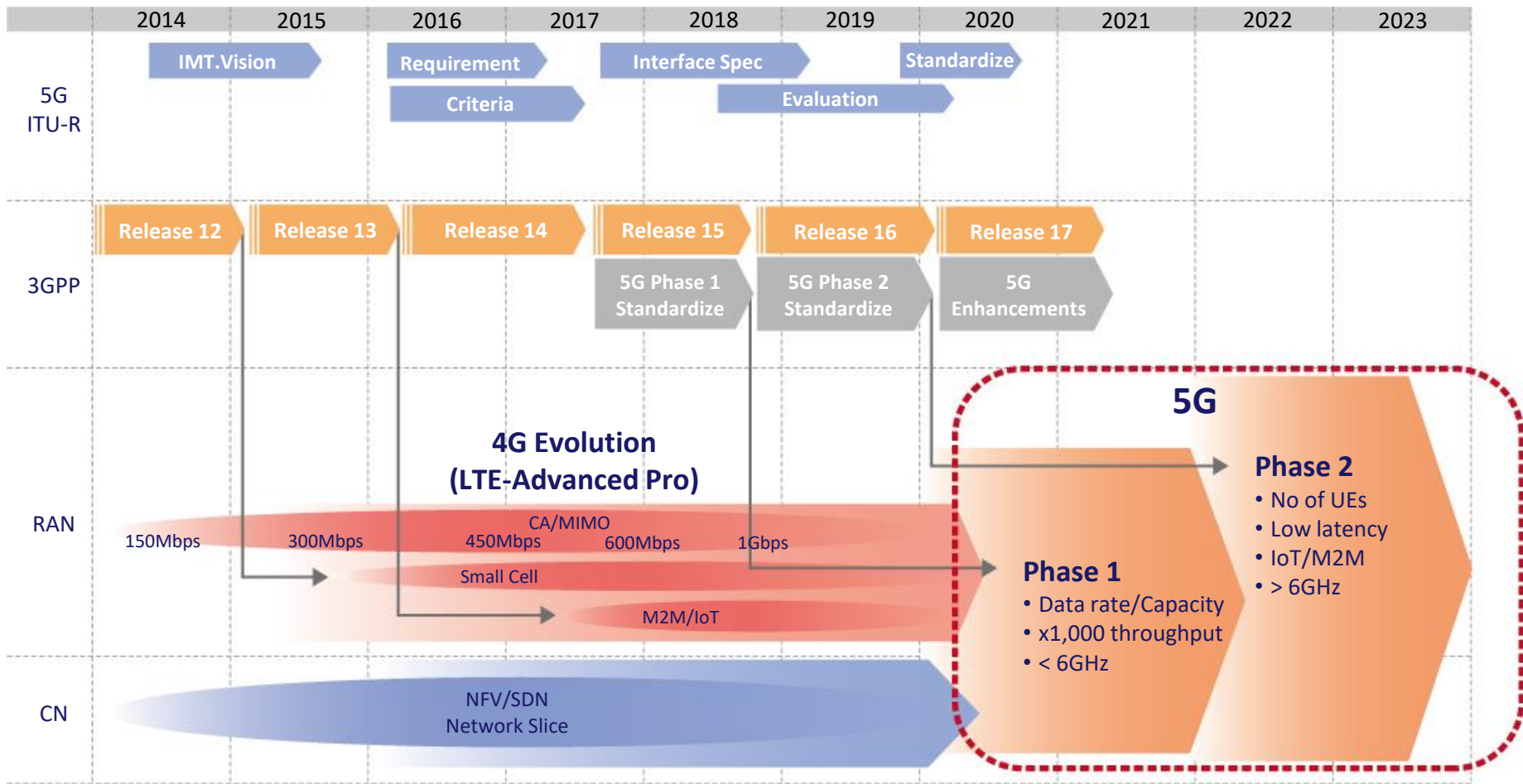
2月26日 竣工済・テスト設備の設置準備中。

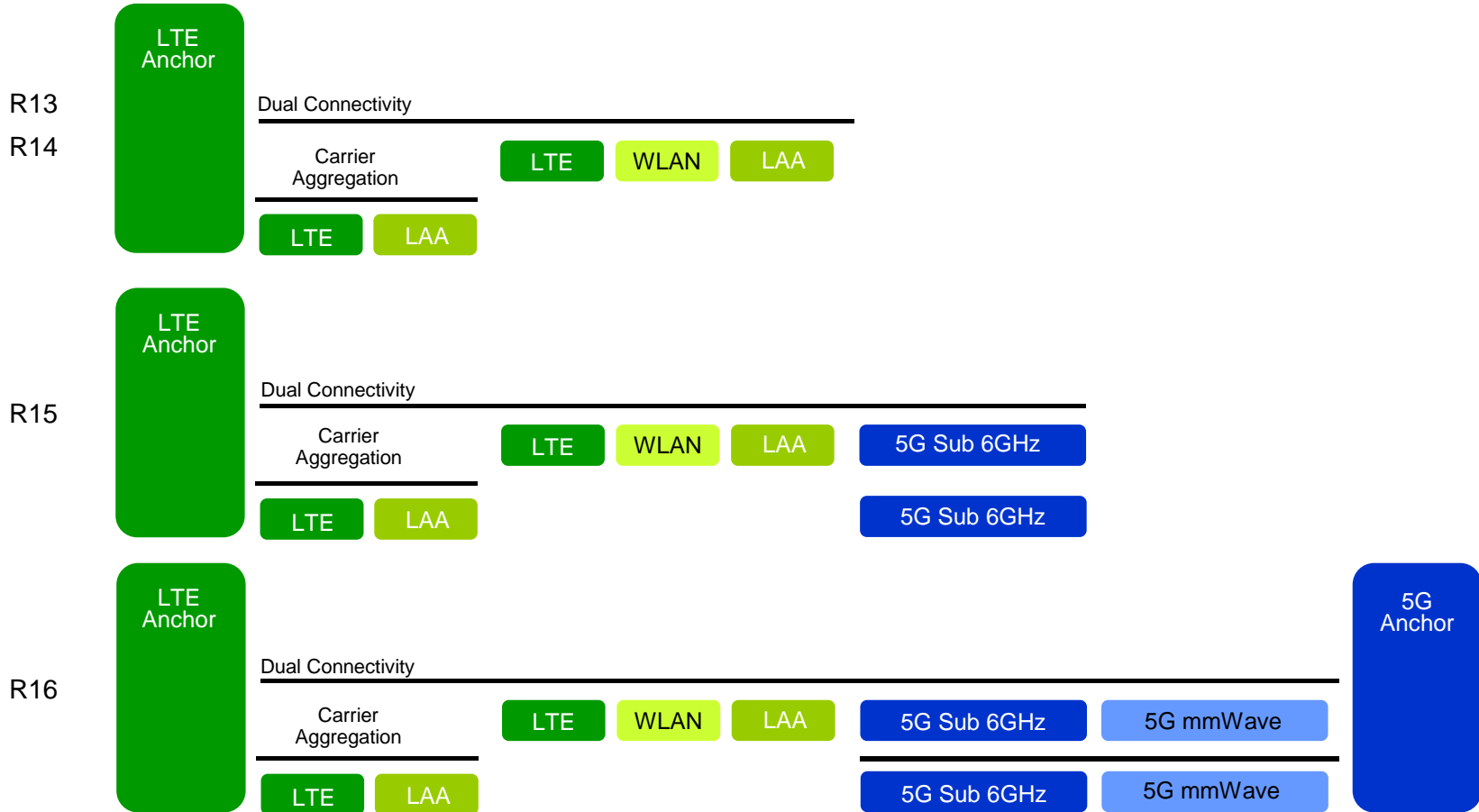
3月中旬より海外ベンダー機器評価予定

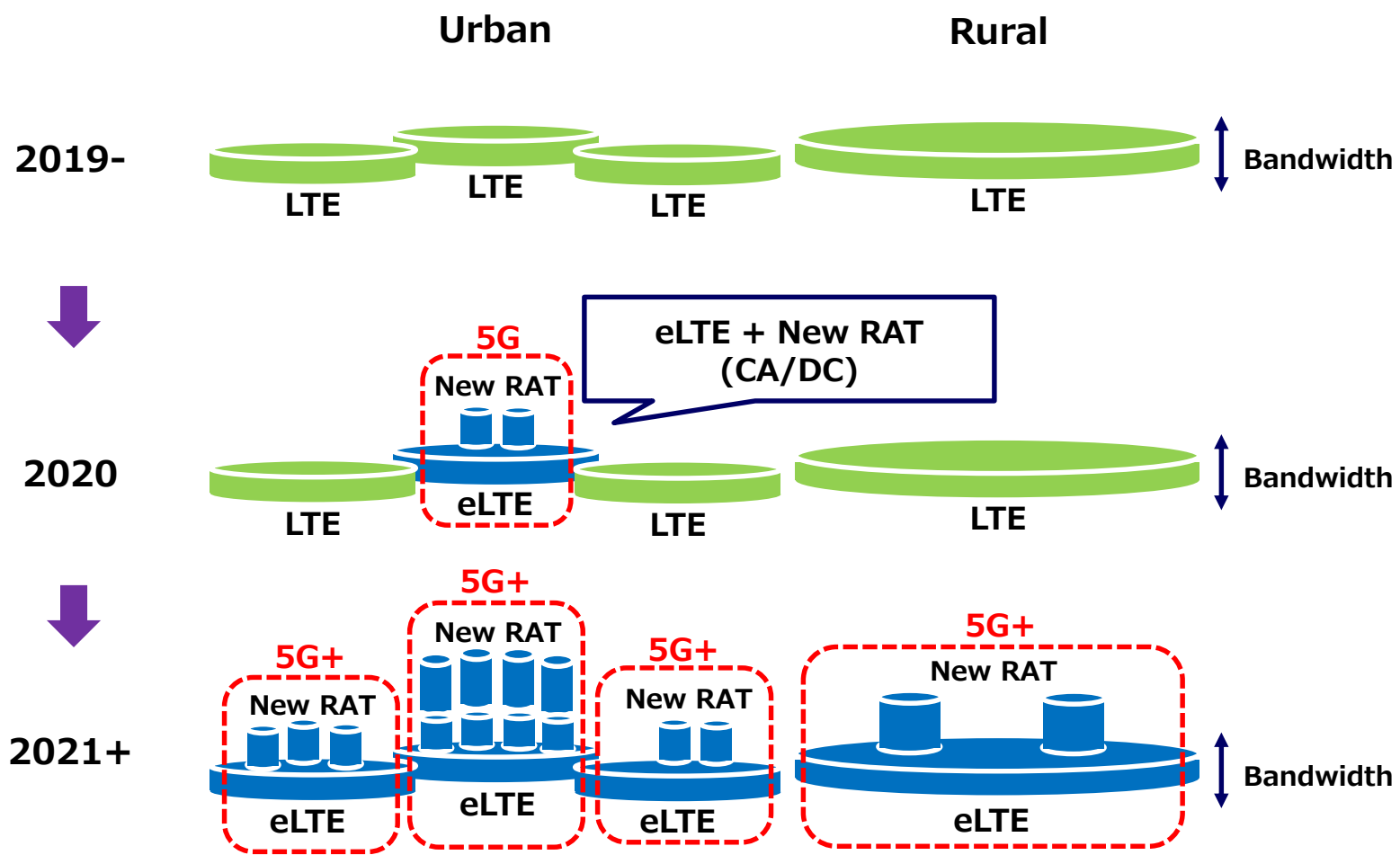


Technology Trend on 5G evolution

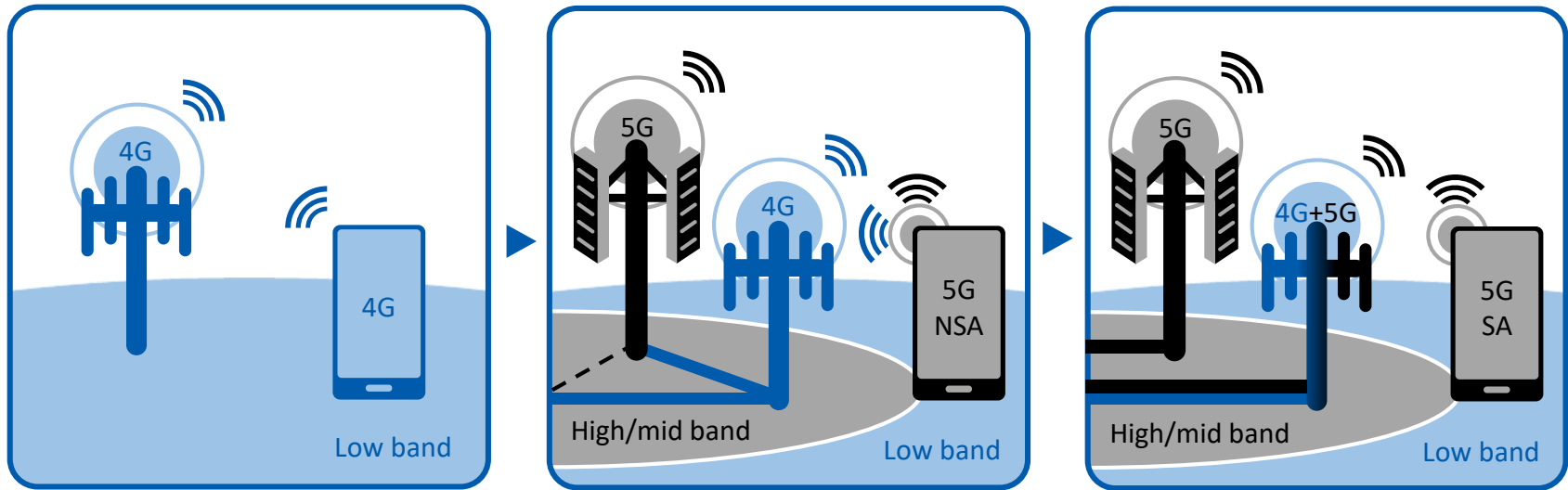








(Source: https://www.ituaj.jp/wp-content/uploads/2017/05/nb29-2_web-03-SpecialNTTDOCOMO.pdf)

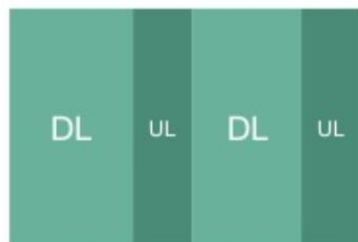


4G LTE

4G/5G NSA
with Dual
Connectivity

4G/5G SA with
Dynamic Spectrum
Sharing

5G NR mmWave
 e.g., TDD 28 GHz

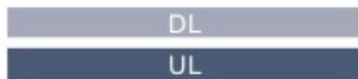


5G NR mid-band
 e.g., TDD 3-5 GHz



Frequency
 ↑

Low-band
 e.g., FDD 700 MHz



Time
 →



Non-Standalone (NSA)

Low-band LTE or NR UL can help increase UL data rate/range



Standalone (SA)

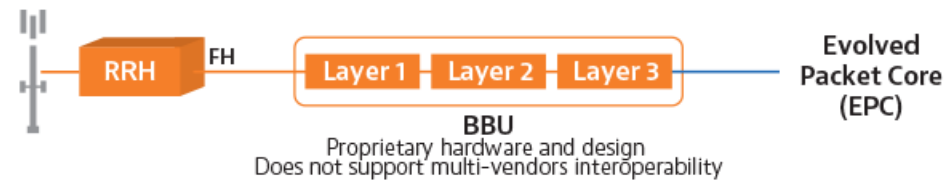
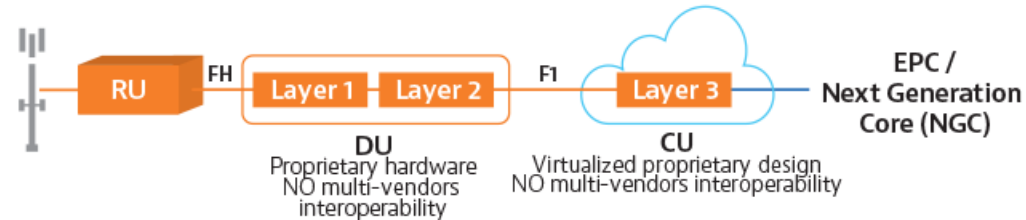
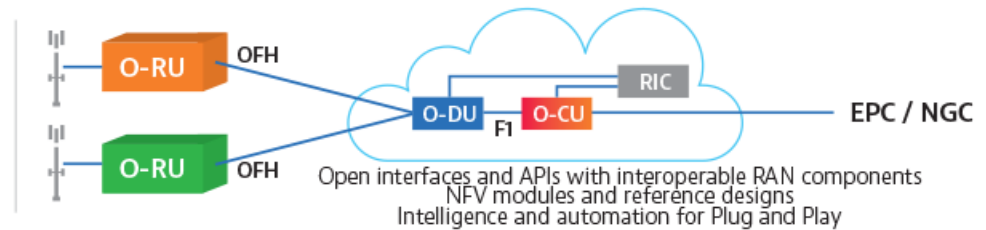
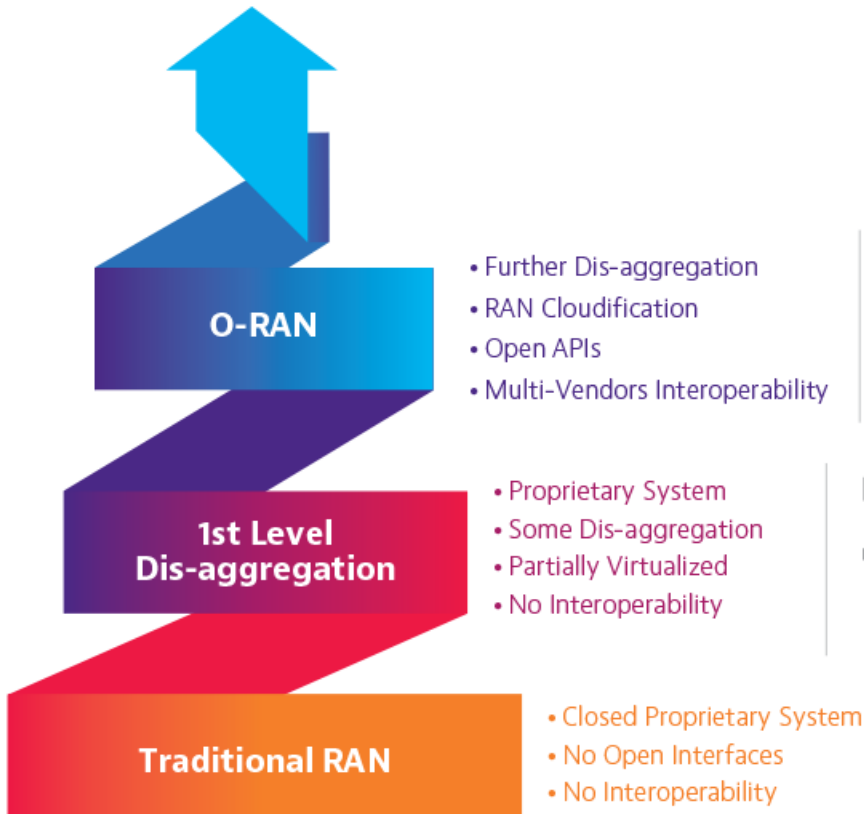
NR low-band can carry NR uplink control and data for edge cell users





アルチザが活動開始

What is O-RAN?



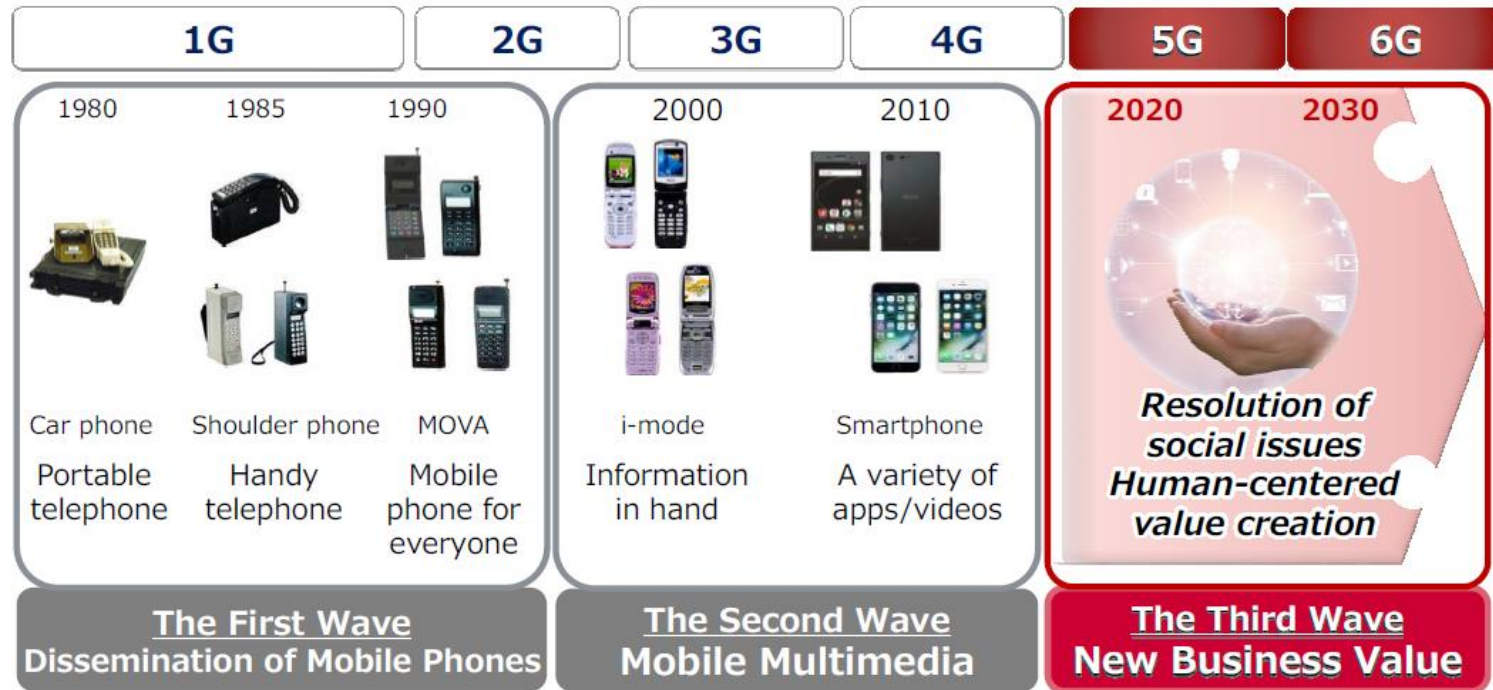
<https://www.viavisolutions.com/en-us/solutions/service-providers/wireless/o-ran>

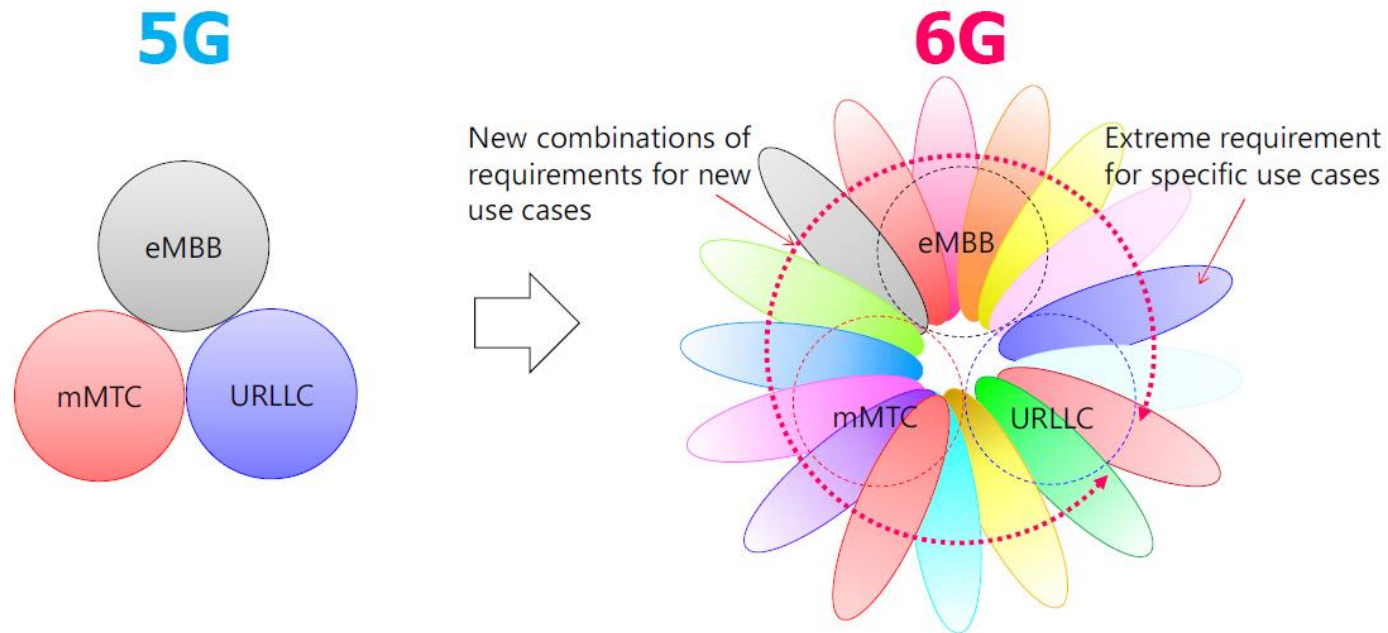
- 2nd Global O-RAN Plugfest
- East Asia
- India
- Europe
- North America

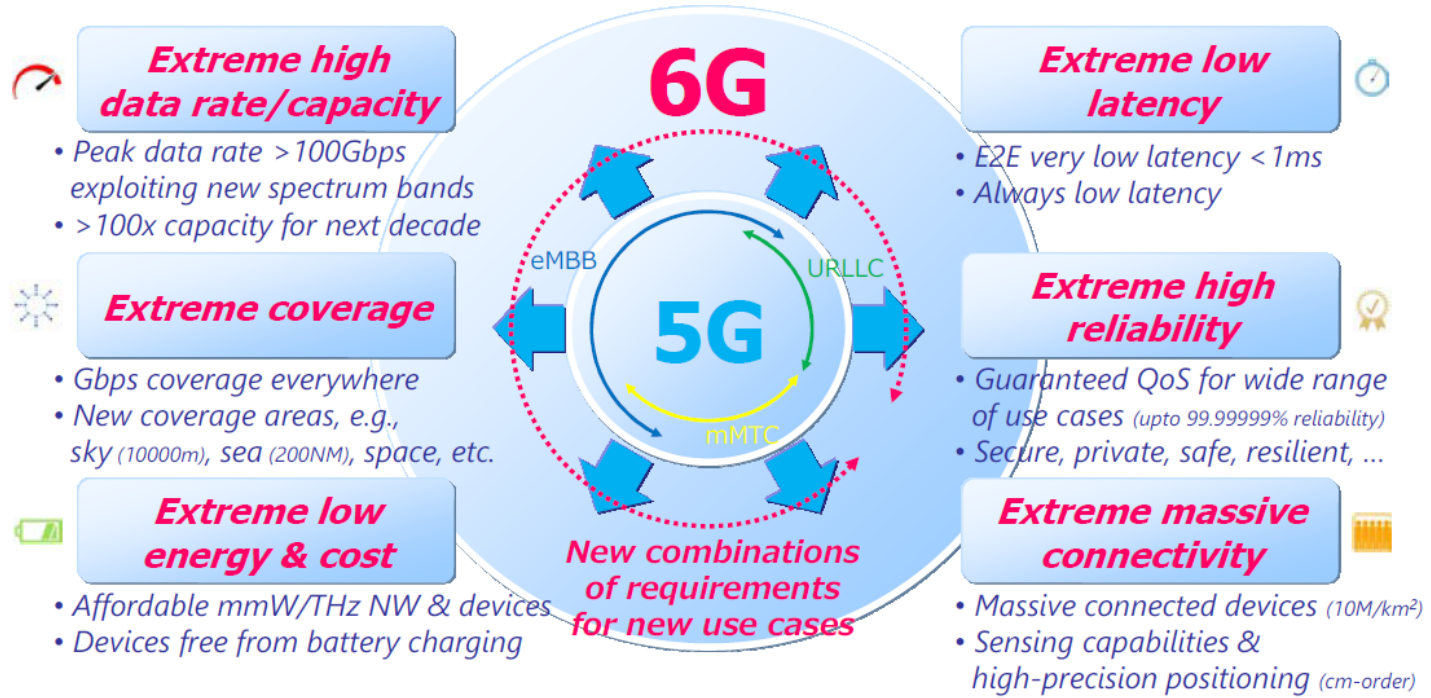


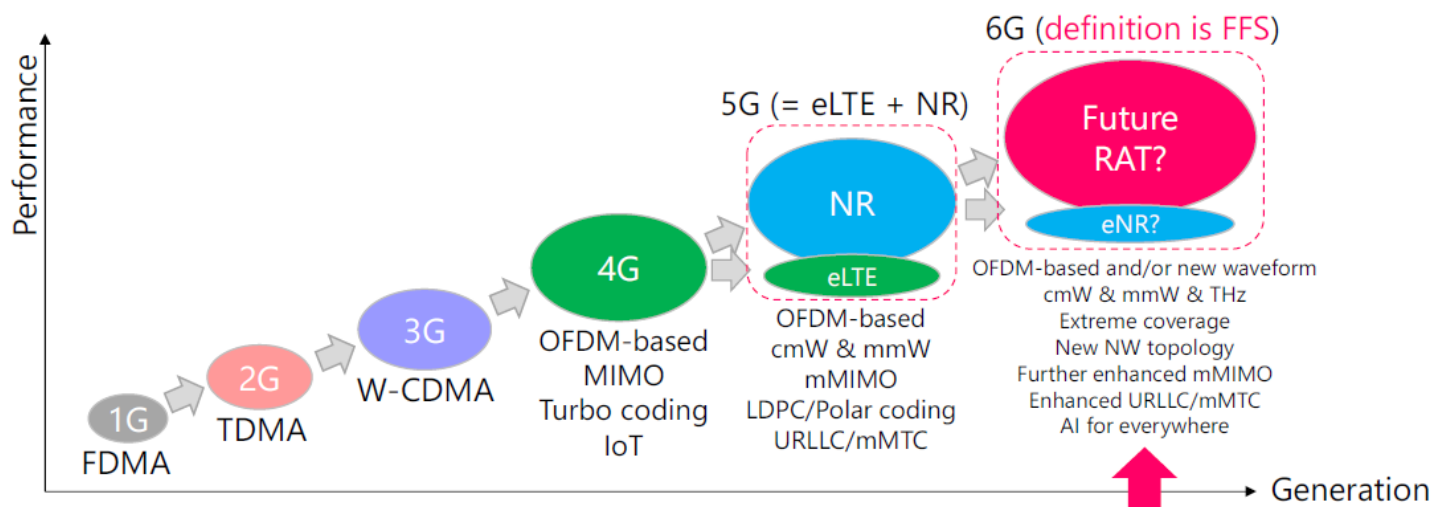
Venue East Asia
Scenarios
Virtual showcase in
preparation

5G Evolution and 6G









6G will be a combination of new technologies and enhancements to bring "Big gain"

ご清聴ありがとうございました

質疑応答

IRに関するお問合せ

管理統括本部

E-mail: ir@artiza.co.jp

ダイヤルイン: 042-529-3494